



# 『商品・店舗の魅力度アップと製造工程等 合理化の両輪による働き方改革の実現』

- ✓ 年中無休から完全週休2日制の実現
- ✓ GW・お盆・年末年始など長期休暇の実現
- ✓ 価値と共感の創出による薄利脱却と従業員確保



## 株式会社クベル（店名：平尾とうふ店）



所在地	鳥取市	従業員数 (パート・アルバイト含む)	10名（役員3名含む）
業種	食料品製造業	支援機関	鳥取県商工会連合会

## 取組の背景

### （1）すべて手作業での豆腐製造

- ・設備が窯のみしかなく、すべて手作業での製造であった。  
そのため長時間・重労働の反面、1日の製造個数は60丁と限られていた。

### （2）非効率なバックオフィス業務

- ・売上集計や出退勤記録、給与計算などを手書きや、手書き後にパソコンへデータ入力するなどの方法で処理していたため、多くの時間を要していた。



### （3）薄利体質・従業員の確保難

- ・利益を確保するのに必要な数量を製造できていなかったことに加え、他社商品との差別化やお客様への新しい価値の提供が図れていなかったため、適正な価格での販売ができておらず、薄利体質に陥っていた。また、薄利体質がゆえに従業員の確保も思うように進まなかった。

## 取組の内容・成果

### （1）製造工程の機械化

- ・豆腐製造の主要工程9つの内7つを機械化し、一連の製造時間を3時間から1時間にまで短縮。また、1日の製造個数を600丁まで拡大した。



### （2）バックオフィス業務の合理化

- ・売上の自動集計が可能なAirレジや、出退勤の記録から給与計算まで完結可能なスマレジなど、各問題の解消に適したアプリを導入して大幅に所要時間を削減。

### （3）商品・店舗の魅力度アップ

- ・お客様へはパッケージの改良や新商品の開発などを通じて、また従業員へは社会保険の完備や就業環境の整備などを通じて、それぞれ「価値」を創出。その価値に「共感」を覚えてもらうことで、客数の増加や適正価格での販売、高い従業員定着率の実現に繋がった。

## 今後の展望

今後も「クベルに関わるすべての人（お客様・従業員・取引先・地域）を豊かにする」という経営理念のもと、必要な機械化や合理化と、商品・店舗の魅力度アップを両輪で推し進めていき、働きやすい環境づくりや、給与面における従業員への還元を目標に事業を展開していきたい。